

ハイブリッド型研究集会マニュアル

2021年2月25日版

大阪市立大学 数学研究所 文科省共同利用・共同研究拠点

内容

1. 注意.....	2
本マニュアルについて.....	2
数学研究所公式 YouTube チャンネル.....	3
2. 事前準備・手続き.....	4
謝辞記載.....	4
Zoom ミーティングを設定する.....	5
会場.....	6
Net 環境.....	6
スイッチャー.....	6
(1) 数学大講究室／(2)数学中講究室.....	7
(3) 学術情報総合センター10階大会議室.....	8
3. 研究会中.....	10
4. 事後手続き.....	11
参加者リスト.....	11
5. 補足事項.....	12
拠点事務室の備品.....	12

1. 注意

本マニュアルについて

・本マニュアルは、大阪市立大学数学研究所（文科省共同利用・共同研究拠点「数学・理論物理の協働・共創による新たな国際的研究・教育拠点」JPMXP0619217849）が、以下の目的で提供するものです。

本拠点の協同利用・共同研究事業として、研究代表者およびその関係者がワークショップ・研究集会等をハイブリッド型(会場開催とオンライン開催の併用)で開催する際の支援の一環

#大阪市大以外の会場?

#Zoom 以外の利用?

・研究集会の会場での開催にあたっては、本拠点の提供する「新型コロナウイルス感染防止対策マニュアル」を参考に、十分な感染防止対策をおこなってください。

数学研究所公式 YouTube チャンネル

・大阪市立大学数学研究所(OCAMI)は、研究成果の発信の一環として、公式 YouTube チャンネル(チャンネル名 OCAMI_math)を開設しています。

https://www.youtube.com/channel/UCwLFFDLAzpevNUmGP3bu8_w/playlists

・研究会の録画データは、OCAMI_math チャンネルで公開することができます。本拠点の協同利用・共同研究事業の一環として行う研究集会の主催者は、積極的に動画をアップをすることをご検討ください。

・OCAMI_math チャンネルでの動画アップを希望される場合は、以下の投稿依頼規程を確認の上、投稿依頼フォームから申し込んでください。

○「投稿依頼規程」と「投稿依頼フォーム」は、「OCAMI 書式集」

<http://www.sci.osaka-cu.ac.jp/math/inside/form/index.html>

ページ下部の、目的「その他」、対象「YouTube チャンネル」のところをご覧ください。

・本マニュアルでは、OCAMI_math チャンネルに研究集会の録画を投稿すると仮定して、説明を行います。

講演者に公開の可否を問うておいてください。(あと、(映り込むであろう)参加者に公開予定であることを説明して、理解を得ておく。)

著作権・個人情報保護等にご配慮をお願いします。

・本マニュアルの情報は 2021/2/25 時点の情報に基づくものです。

2. 事前準備・手続き

謝辞記載

●共同利用・共同研究として実施・公開する研究集会について，研究集会HP，ポスター，チラシ等で，下のような記載をして頂けるよう，よろしくお願い致します。

本研究集会は，大阪市立大学数学研究所文科省共同利用・共同研究拠点「数学・理論物理の協働・共創による新たな国際的研究・教育拠点」（JPMXP0619217849）の共同利用・共同研究の一環として開催されます。

あるいは

援助：大阪市立大学数学研究所：文科省共同利用・共同研究拠点「数学・理論物理の協働・共創による新たな国際的研究・教育拠点」JPMXP0619217849

英文では

Support:

Osaka City University Advanced Mathematical Institute: MEXT Joint
Usage/Research Center on Mathematics and Theoretical
PhysicsJPMXP0619217849.

参考 URL: 論文等への謝辞記載に関するお願いについて

<http://www.sci.osaka-cu.ac.jp/OCAMI/joint/documents/FY2021/%E8%AC%9D%E8%BE%9E%E8%A8%98%E8%BC%89%E7%AD%89%E3%81%8A%E9%A1%98%E3%81%84.2021.pdf>

Zoom ミーティングを設定する

1. 研究集会の日程に合わせて、Zoom ミーティングを設定する。
2. 参加者にミーティング ID とパスワード等を伝える。そのとき、外部にもらさないよう依頼する。(Zoom 爆撃などに注意)

#手続きの詳細につきましては、本拠点の提供する「Zoom による研究集会開催マニュアル」をご覧ください。

会場

大阪市立大学内で研究集会を開催する際の会場として、本マニュアルでは、以下の3箇所を想定しています。

(1) 数学大講究室（大阪市立大学理学部棟 E408）

(2) 数学中講究室(大阪市立大学理学部棟 F415)

(3) 学術情報総合センター10階大会議室

・利用を希望される会場を、関連する大阪市立大学研究者を通じて予約しておいてください。

Net 環境

・以上の3会場では、eduroam が利用できます。

・会場(1)「数学大講究室」と会場(2)「数学中講究室」では、数学研究所から Wi-Fi ルーターを借りて会場に設置し、その Wi-Fi を利用することもできます。

#研究集会参加者が eduroam を初めて利用される場合は、参加者のパソコンやタブレット等で、事前の手続きや設定が必要な場合があります。利用希望者に、事前に接続を確認するよう促しておいてください。

スITCHャー

接続方法

簡易マニュアル

(1) 数学大講究室／(2)数学中講究室

[用意するもの]

- ・参加者に氏名等を記入してもらう用紙（会場参加者リスト）※様式は任意
- ・Zoom 用 PC(ホストあるいは共同ホスト)
- ・大型ディスプレイを、「OCAMI 共同研究室(F414)」から会場に移動。大型ディスプレイ用のケーブルは、「数学研究所 文科省共同利用・共同研究拠点事務室(F407)」にあるので、これも会場に。
- ・ビデオカメラを利用する場合は、ビデオカメラとキャプチャーを、「数学研究所 文科省共同利用・共同研究拠点事務室(F407)」から会場に持っていく

※OCAMI の備品を利用される際は、拠点事務室までご連絡ください。

※OCAMI 備品リストは別紙を参照ください。

[準備]

- ・Zoom 用 PC と大型ディスプレイをケーブルで接続して、Zoom 画面をテレビに映す。
- ・ビデオカメラを利用する場合は、ビデオカメラをキャプチャーにつないで、キャプチャーを Zoom 用 PC につなげる。
- ・録画は Zoom の機能を利用する。

(3) 学術情報総合センター10 階大会議室

基本的に発表者は PC のファイルを利用して、発表することを想定

[用意するもの]

- ・ Zoom 用 PC(ホストあるいは共同ホスト)
- ・ 参加者に氏名等を記入してもらう用紙（会場参加者リスト）※様式は任意

[準備]

・ Zoom 用 PC を操作卓につなげる。接続には会場に用意されている (1) HDMI ケーブル、または(2) DVI ケーブルを用いる。

(1) HDMI ケーブルは、映像・音声の通信ができるので、Zoom 用の PC として HDMI ケーブルを挿せるものを用意すると楽。

#mac の場合に HDMI ケーブルにつなげるのに必要な USB-C マルチポートアダプタは拠点事務室から貸し出しできます。

(2) DVI ケーブルは映像の通信のみしかできないので、別途、音声を PC のイヤホンジャックから会場の設備に送信するためのケーブルを利用する。(要確認)

- ・ Zoom 用 PC の画面が前のスクリーンに映るようにしておく。

※OCAMI の備品を利用される際は、拠点事務室までご連絡ください。

※OCAMI 備品リストは別紙を参照ください。

[会場の構成]

Zoom 用 PC を操作する人を Zoom オペレーターと呼ぶことにします。

- ・ Zoom オペレーターが、Zoom 用 PC で Zoom ミーティングを開催。
- ・ 発表者に(会場にいる場合でも遠隔の場合でも)、Zoom ミーティングに参加してもらう。そして、Zoom オペレーターが、発表者の PC 画面を共有する。(会場の大スクリーンや、参加者の PC 画面に、発表者の画面が映るようにする。)

・ハウリングを避けるために、Zoom オペレーターは、Zoom 用 PC 以外の会場にある PC をミュートにする。会場にいる発表者は、自分の PC で画面共有のみを行い、マイクはミュートのままにする。

・会場での音声は、会場備え付けのスピーカーを利用。スピーカーの音声を PC のマイクで取り込む。

以前の研究集会で用意した Zoom 用 PC では、上記の方法でハウリングせずうまく行った。他の PC の内臓マイクや外部マイク的环境下ではどうなるかはわからないので、事前リハーサルをして、確認をすること。

以前の研究集会では、会場のスピーカーから出た音声をマイクで取り込んだ。そのため、Zoom 参加者へ配信された音声があまりクリアではなかった。できるだけ広範囲の音声を収集できるマイクを用意するのが良いのではないか。ただし、これで音声がクリアになるかどうかは不明。

3. 研究会中

(適宜追加予定)

4. 事後手続き

参加者リスト

・本拠点は、文科省への報告のため、研究集会の参加者リストの提出を求めます。

#参加者リストの書式(Excel ファイル)は、拠点ホームページから入手できるようにする予定(?) (後日 URL 記載)

書式で要求される項目は、以下のとおりです。

1. 氏名
2. 所属
3. 職名又は身分
4. 若手(35 才以下) Yes or No
5. 性別 M/F
6. メールアドレス
7. 参加日(→会場での名簿によるチェックと、Zoom 参加チェック)

#4 などの情報は、任意とする。

5. 補足事項

拠点事務室の備品

数学研究所 文科省共共同研究拠点事務室(F407)から貸し出せる備品例(要 貸出手続き)

- ・ビデオカメラ一式(ケーブル類・三脚等)
- ・65型ディスプレイ(メーカー:MAXZEN, 型番:JU65SK04 (2020年モデル), 65V型地上・BS・110度CSデジタル4K対応液晶テレビ, 画素数3840(H)×2160(H))(実際の置場所はF406)
- ・スイッチャー ATEM Mini Pro (メーカー:Blackmagic Design)
- ・リモコン三脚 VCT-VPR1(メーカー:SONY)
- ・HDMI ケーブル(3 m)

※詳細な備品リストは別紙を参照

※OCAMI 備品をご利用される際には、拠点事務室までご連絡ください。